官業労働争議 [illegible]

天下に満つる叫びを聞け◇◇

無産階級の[illegible]

不[illegible]は庇護される

陸軍省の職工には[illegible]る[illegible]て居る、所が制裁せずに、品[illegible]者を庇護するのは如何なる次第であるか、[illegible]吉田兵器廠長の一方を[illegible]はしたい[illegible]工場に[illegible]なる職工の[illegible]

[illegible]に[illegible]な[illegible]居らせるやうな[illegible]が、若しいふことを聞かなければ[illegible]職工は[illegible]ので、[illegible]を[illegible]とした、[illegible]に仕事を[illegible]て居る状況[illegible]

工場閉鎖から不穏

砲兵工廠王子麦稈工千名

王子砲兵工廠麦稈工場は二十六日[illegible]廠止解散し約千名の男女職工中約[illegible]十数は同廠内他の工場に雇はれたが半数は解雇となり加ふるに[illegible]工場長[illegible]部手[illegible]の[illegible]を得ず[illegible]千の職工は[illegible]を[illegible]廿八日午後一時[illegible]

工場に大會を開き男女職工は[illegible]なる演説を試み又工場を破壊すべしなど[illegible]激なる言を[illegible]職工の之に[illegible]するなど[illegible]ならず憲兵隊より数十名の憲兵出動して警戒する状態物々しく夕刻に[illegible]

砲兵工廠作業[illegible]

陸軍省の前で職工代表の内輪喧嘩

復父陸相に面會を強要し断られ 其揚句安達を労働ブローカーだ 當局この妥協を監視すると騒ぐ

小石川砲兵工廠職工代表と稱する安達、横田、大塚、中村、下村、小倉、島、宮利の八名は廿九日午前十一時又復陸軍省に押懸け、山梨陸相に

會見を強要し最

後の談判に及ばんとしたが、陸相、次官共に不在にて會見を得ず、吉田兵器局[illegible]代りて面會の上要件を聞き取り置かんとせしも、代表[illegible]は山梨陸相以外何人とも會見の必要なしと[illegible]に陸相以下の各代表[illegible]

職工代表として

同行せる足立の如き労働ブローカーが若し[illegible]今日[illegible]局と八百長的安協にでもなすあらんか[illegible]達をおいの中に投げ入れおべし[illegible]罵し同行[illegible]に[illegible]しき内訌を惹起し、陸軍省玄關先に於て

非常なる醜態を

演じつゝ更に陸、官[illegible]し居るを憲兵四名の[illegible]なる[illegible]戒の爲め[illegible]に[illegible]として一[illegible]散せり

遂に演説は許されず

樺[illegible]した労働連盟

砲兵工廠職工の日本労働聯盟では廿一日夜神田明治會館に演説會を開く筈であって定刻前既に參集した人の数は巡査や刑事を一緒にして百五十名もあったらうか

ただ「[illegible]を貸す事の約束は取消す」と[illegible]も[illegible]なく[illegible]の松本[illegible]を引上げた、そこで演説をやらうとした[illegible]は[illegible]者が「これは許されない」とあって[illegible]が[illegible]寸半談的に元[illegible]した[illegible]たたけで九時散會、其時分に[illegible]

陸軍火具製造所 信管工場の不穏

爆[illegible]の副組長排斥から 五百名の従業員殆ど怠業

府下十條陸軍火具製造所信管工場所属爆管職從業員五十名[illegible]、副組長部[illegible]排斥[illegible]なるに[illegible]信管工場の[illegible]其他[illegible]名は爆管[illegible]に同情し、[illegible]

本日

[illegible]

同盟

[illegible]

天下に満つる叫びを聞け◇◇

無誠意の代表を縛れ

無産階級の聲（投稿歓迎）

板橋火藥庫　猪俣清六

▲小石川砲兵工廠職工の其外で[illegible]日前陸軍大臣へ要求其三ケ條を出したさうだ、夫れから先はどうなつたのだか聞かせて呉れ、大臣の方は判つたが、代表といふ者達の所[illegible]なる返答を聞かせて呉れ。

▲自分達がお膳立てをして、[illegible]者が苦しい、お互に苦しい、大臣へ要求をしやう、就ては[illegible]オレ達が代表しやう、さういふ風に筋書を作つて代表にもなり要求條件を作つたのだよ、さうだねえ、是には異存はあるまいねえ代表屋さん、自分の云つた事だから。

▲代表者の安達和といふ人が大臣と妥協しさうな態度か見えるとかで、同じ代表者の仲間で安達を排斥し無ない口喧嘩に[illegible]を陸軍省で[illegible]らした、新聞に出たのも見た、安達の排斥は出來ても陸軍大臣への要求はまだ出來ないやうだね、安達を排斥した大塚、島谷太郎、下村等[illegible]一部の代表者諸君、オレ達工廠の職工を[illegible]させて置いて要求はどうしたね、要求の代表者たることはオレ達も認めた、[illegible]にドン／＼要求してくれ、大臣への要求は任せたが、任されなしでは困るぞ。

▲安達の排斥は出來ても大臣への要求が出來なければ代表者の資格がないぞ、[illegible]は何をしてゐるアレは[illegible]ではないか、[illegible]じない陸軍省へ職工の[illegible]をして呉れと云つて代表者に任した覚えはないぞ、オレ達を[illegible]天下にして[illegible]兵に追ひ拂はれるやうなブザマをして呉れと頼んだ代表者ではないぞ、杉木、石井[illegible]代表者はドウした、死んだか生きてゐるのか。

▲憲兵も巡査も集會ばかりポカンと見てゐずに、誠意なき代表者をフン縛つて呉れ、お前達ストライキの出來るのを待つて縛らうとするのは[illegible]い誠意のない代表をナゼ事前に縛らんのだ、ウソツ八の報告を上官に出すばかりが能ぢやあるまい。